サポート研（全国障害者生活支援研究会）合同研究会

『個の支援』は本当に本人中心になっているのか
～英国ダイレクトペイメントの現状と日本の成年後見制度を展望して～

◆日時：12 月 23 日（月・祝）13:30～17:00
◆会場：港区立障害保健福祉センター7 階　竹芝小ホール（地図は下記）

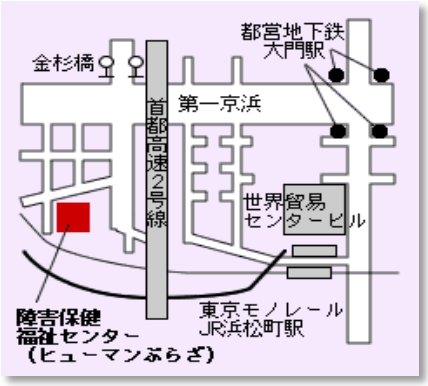
1. 麦倉　泰子　氏（関東学院大学准教授）
   『英国ダイレクトペイメントの現状』
2. 柴田　洋弥　氏（サポート研・顧問）
   『日本の成年後見制度を展望して』
3. 鼎談＆質疑応答：麦倉泰子氏 柴田洋弥氏 小林博氏 ＆ 会場参加者

◆参加費：サポート研会員は無料　　それ以外の方は 1,000 円（資料代など）

「個の支援」は、今や誰もが語る、制度と実践を支える当たり前すぎる理念になっています。しかし、それは、本当に「本人中心」のものになっているでしょうか。
イギリスでは、個人に福祉サービス利用のため現金を支給するダイレクトペイメントがより知的障害のある人たちに利用しやすいような形に改良され、普及しつつあります。これは我々が考える「本人中心」の支援につながるものなのか。また、「本人中心」を実現するために我が国の成年後見制度はどうあるべきなのか。最新の報告をもとに、皆様と一緒に考えたいと思います。

【当日のプログラム】

13：00　受付開始
13：30　麦倉泰子氏
14：30　柴田洋弥氏
15：30　休憩
15：45　鼎談・質疑応答
16：50　まとめ（赤塚光子氏・サポート研会長）
17：00　終了
進行は小林博氏（サポート研）



サポート研　合同研究会に申し込みます。
（参加費は当日お支払いください。）
このままFAX して下さい。0467-54-5498（茅ヶ崎　入道雲　村尾宛て）
なおご不明の点などありましたらサポート研ホームページからかメールにてご連絡ください。

お名前	事業所名（法人名）
所属（記入または〇をつける）	①　第　　研究会　あるいは　所属していない　　②会員でない
連絡先	電話　　メール

※サポート研ホームページは　http://support.ryoiku-c.com/　　メールは support-ken@forest.ocn.ne.jp